

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年6月6日(2024.6.6)

【公開番号】特開2024-28575(P2024-28575A)

【公開日】令和6年3月4日(2024.3.4)

【年通号数】公開公報(特許)2024-040

【出願番号】特願2024-8391(P2024-8391)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 333 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月29日(2024.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

計数スイッチを有し、

特定期間毎に計数通知を外部ユニットに送信可能であり、

計数通知には計数値が含まれてあり、

計数値は0から所定値までの値がとりえるように構成されており、

計数スイッチが操作されていないときに計数通知タイミングとなった場合は、計数値が0である計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、

計数スイッチが操作されてから所定期間が経過するよりも前に計数スイッチが離された後で計数通知タイミングとなった場合は、計数値が1である計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、

計数スイッチが操作されてから所定期間以上に亘って計数スイッチが操作されているときに計数通知タイミングAとなった場合は、計数値が所定値である計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、

前記計数通知タイミングAの後の計数通知タイミングBで、計数スイッチの操作が前記計数通知タイミングA以降も継続しており、かつ計数通知タイミングBとなるまでに計数スイッチの操作が離された場合は、前記計数通知タイミングBにおいて、計数値が0である計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、

計数スイッチが操作されると計数音を出力可能であり、

計数通知のタイミングで計数値が所定値である場合に出力される計数音の長さは、前記特定期間と略同一である

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、

計数スイッチを有し、

40

50

特定期間毎に計数通知を外部ユニットに送信可能であり、  
計数通知には計数値が含まれてあり、  
計数値は0から所定値までの値がとりえるように構成されており、  
計数スイッチが操作されていないときに計数通知タイミングとなった場合は、計数値が  
0である計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、  
計数スイッチが操作されてから所定期間が経過するよりも前に計数スイッチが離された  
後で計数通知タイミングとなった場合は、計数値が1である計数通知を外部ユニットに対  
して送信可能であり、  
計数スイッチが操作されてから所定期間以上に亘って計数スイッチが操作されていると  
きに計数通知タイミングAとなった場合は、計数値が所定値である計数通知を外部ユニッ  
トに対して送信可能であり、  
前記計数通知タイミングAの後の計数通知タイミングBで、計数スイッチの操作が前記  
計数通知タイミングA以降も継続しており、かつ計数通知タイミングBとなるまでに計数  
スイッチの操作が離された場合は、前記計数通知タイミングBにおいて、計数値が0であ  
る計数通知を外部ユニットに対して送信可能であり、  
計数スイッチが操作されると計数音を出力可能であり、  
計数通知のタイミングで計数値が所定値である場合に出力される計数音の長さは、前記  
特定期間と略同一である  
遊技機である。

また、本発明は、

所定の条件を満たすと遊技の進行を停止させる所定状態を開始可能であり、  
所定状態を開始したときは、所定信号を貸出ユニット側に出力可能であり、  
所定信号は所定状態を開始してから所定期間に亘って出力可能である  
遊技機であってもよい。

10

20

30

40

50